



小麦生産費統計調査票

(個人経営体用)

「農業簿記 11 (ソリマチ)」を活用した調査票

記入マニュアル

農林水産省

大臣官房統計部
経営・構造統計課

農林水産省

目 次

はじめに

「農業簿記」での初期設定	1
部門や補助科目の設定、補助科目一覧表	2、3
調査票の記入	
1：経営の概況	4、5
2：生産物の販売等の状況	6～9
3：対象品目の麦生産のために使用した資材等	10～19
4：物件税及び公課諸負担	20、21
5：土地改良及び水利費	22、23
6：借入金（買掛未払金を含む）及び支払利子	24、25
7：建物及び構築物（土地改良施設を含む） の所有状況	26、27
8：自動車（自動二輪・三輪を含む）の所有状況	28、29
9：農業機械（生産管理機器を含む）の所有状況	30、31
10：農具の購入費等	32、33
11：土地の面積及び地代	34～37
12：作業別労働時間	38、39

<記入上の注意事項>

1. 調査項目欄については、右詰で記入してください。
2. 記入に際しては、黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
3. 回答もれや回答誤りがないか、最後にもう一度ご確認ください。

※ 数字は枠からはみ出さないよう、楷書でていねいに記入してください。

※ 調査項目の具体的な説明については「調査票の記入の仕方」を参照してください。

はじめに

「農業簿記11」での初期設定

農業簿記のデータを用いて、小麦生産費の調査票を記入する場合、事前に畑作部門を設定しておくほか、調査項目を農業簿記に設定しておく必要があります。
なお、麦しか生産していない場合は部門の設定は必要ありません。
(取引事項が発生した時点で、設定することも可能です)

畑作部門の設定は、一番最初の起動時に、案内に沿って進めていくことで、設定されます。
後から設定する場合は、以下の手順で行います。

- 1 メニュー画面
- 2 初期を選択
- 3 基本を選択
- 4 部門設定を選択
(詳細は、農業簿記「導入マニュアル」を参照してください。)

また、麦生産費用の調査項目を設定する場合は、補助科目機能を利用し、勘定科目の内訳を作成します。

例えば、農業費の内訳として、除草剤、殺虫剤、殺菌剤を設定する必要があります。
(3頁に一覧表があります。)

以下の手順にて、小麦生産費用の調査項目を設定してください。

- 1 メニュー画面
- 2 初期を選択
- 3 基本を選択
- 4 勘定科目設定を選択
- 5 補助科目設定のボタンが表示されるので、クリックして、
分類（売上、経費、負債等）別に、設定します。

<記入上の注意事項>

1. 「農業簿記」で、把握できない項目については、「記入の仕方」を参考に
にして、調査票に直接ご記入ください。
2. また、記入内容について、職員や専門調査員から照会等させていただく
場合がございますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

畑作部門の設定

複数の品目を生産・販売している場合は、「畑作部門」を事前に設定します。以下の図はソリマチ「農業簿記11」の起動画面「ダイレクトメニュー」です。
 ここから、横【初期】⇒縦【基本】⇒メニュー【部門設定】と進みます。

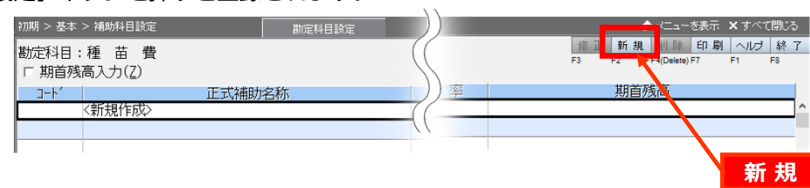


補助科目の設定

ダイレクトメニューで【初期】⇒【基本】⇒【勘定科目設定】と進みます。
 勘定科目の、上部タブメニューの【補助】を選択



「補助科目設定」画面から【新規】⇒入力フォームが表示されるので【正式名称】を記入し【設定】ボタンを押すと登録されます。



小麦生産費における補助科目設定一覧表

損益計算書（勘定科目）⇒《経常損益の部》

【売上高】売上高		【販売費一般管理費】	
生産費	小麦に係る収入	農薬費	殺虫剤
	小麦（1等）		殺菌剤
	小麦（2等）		殺虫殺菌剤
	小麦（規格外A）		除草剤
	小麦（規格外B）		その他
	小麦（規格外C）		
	麦わら（販売用）		
	くず麦		
	二条大麦に係る収入		
	大粒大麦（1等）	動力光熱費	重油
	大粒大麦（2等）		軽油
	大粒大麦（規格外A）		灯油
	大粒大麦（規格外B）		ガソリン
	大粒大麦（規格外C）		潤滑油
	麦わら（販売用）		混合油
	くず麦		電力料
	六条大麦に係る収入		その他
	六条大麦（1等）	修繕費	建物修繕費
	六条大麦（2等）		農具修繕費
	六条大麦（規格外A）		車修繕費
売上高	六条大麦（規格外B）	賃借料	薬剤散布共同負担金
	六条大麦（規格外C）		共同施設負担金
	麦わら（販売用）		農機具賃料
	くず麦		その他
	はだか麦に係る収入	地支払	小麦（K団地）
	はだか麦（1等）		小麦（L団地）
	はだか麦（2等）		
	はだか麦（規格外A）		
	はだか麦（規格外B）	作業委託料	航空防除費
	はだか麦（規格外C）		賃耕料
	麦わら（販売用）		は種・定植料
	くず麦		収穫請負せ賃
【生産原価】期首農産物以外棚卸高		土地改良水利費	乾燥調製料
生産費	種子		その他
	窒素質肥料	雇人費	男雇用
販売費	リン酸質肥料		女雇用
	カリ質肥料		
	けい酸質肥料		
経費	炭酸カルシウム	固定負債	長期借入金
	複合肥料		△△資金（トラクター用）
	土壌改良資材		××資金（コンバイン用）
	たい肥・きゅう肥		
その他	その他	流動負債	短期借入金

※ 上記以外でも普段使用しているものがあれば、随時追加しておいてください。

【1】経営の概況

調査票 P 3, 4

- 1 経営耕地
- 2 世帯員数と農業就業者数等
- 3 認定農業者の状況
- 4 直近5か年の10a 当たり収量
- 5 対象品目の麦生産における作業委託の状況
- 6 対象品目の麦の品種別作付面積

調査票 P 4

7 制度受取金等の状況

・当年産の対象品目の麦に係る制度受取金等について記入してください。

区分		掛 金 (円)				受 取 金 (円)			
		万	千	百	十	万	千	百	十
農 業 共 済		2	7	0	0	8	0		
水田活 用の直 接支払 交付金	戦 略 作 物 助 成					5	5	4	4
	産 地 交 付 金								
畑作物 の直接 支払交 付金	面 積 払					3	3	0	0
	数 量 払					4	2	9	5

「経営の概況」1～6項

左記6項目に関しては、「農業簿記」では対応しておりません。
小麦生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

制度受取金等の状況

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。

合計残高試算表 ⇒ 集計範囲：決算 ⇒ 部門：畑作物 ⇒ 表示タイプ「補助表示」にチェックを入れて、損益計算書を選択し印刷します。

事前に、「農業共済」、「戦略作物助成金」、「面積払」等の補助科目を設定しておきます。



ここでは、印刷した試算表の「残高」を見て、調査票に記入していくことを前提とします。
また、わかりやすいよう補助科目は赤字にしています。
(以下、同様です。なお、実際に印刷されたものは黒字です。)

損益計算書		全部門				
勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比（％）	
[営業損益の部]						
【販売費一般管理費】						
共済 掛金						
農業共済				270,080		
[営業外損益の部]						
【営業外収益】						
助成金収入				13,719,501		
戦略作物助成金				5,544,000		
産地交付金				579,600		
面積払				3,300,000		
数量払				4,295,901		

【2】生産物の販売等の状況

調査票 P5

1 対象品目の麦（二条大麦のうちビール麦を除く）の
品質・用途別の販売状況等（玄麦換算）

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販売用 (予定を含む (ビール麦を除く。))	1 等 (計)	71000	2769000
	農産物検査において「1等」と判定されたもの		
	2 等 (計)		
	農産物検査において「2等」と判定されたもの		
	規格外 A (計)		
	農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Aランクのもの		
	規格外 B (計)	8790	205570
	農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Bランクのもの		
	規格外 C		
	農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Cランクのもの		
(ビール麦を除く。)	その他		
	食 用		
	種 子 用		
	規格外 B		
	規格外 C		
自家用	その他		
	食用、種子用、規格外B・C以外に仕向けた(予定を含む。)もの		

販売用（予定を含む）の記入

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。

合計残高試算表の決算・畑作部門・損益計算書を印刷します。

この事例では、売上高の補助科目として「小麦（1等）」、「小麦（2）」等を設定しました。

合計残高試算表					
畑作部門					
勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[経常損益の部]					
【売上高】					
小麦に係る収入				2,977,270	
小麦（1等）				2,769,000	
小麦（2等）				0	
小麦（規格外A）				0	
小麦（規格外B）				205,570	
麦わら（販売用）				0	
くず麦				2,700	

自家用の記入

「農業簿記」では対応しておりません。

小麦生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

【2】生産物の販売等の状況（続き）

調査票 P6

3 麦わら、くず麦の販売状況等

(1) 麦わら

「数量の割合」欄には、全体の数量を100%とした場合のそれぞれの数量の割合を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数量の割合 (%)	金 額 (円)
販 売 用	麦かん、麦わら加工品、麦ぬか、ふすま等	30	45,000
自 家 用	販売していない麦わら全般	70	—
うち無評価分	刈取機の切断わらや野積み等のわら	80	
計		100	

(2) くず麦

用途別に数量の割合を記入してください。

区 分	数量の割合 (%)	販 売 用	自 家 用	そ の 他 (廃 棄 等)
く ず 麦	100			

区 分	販 売 金 額 (円)
く ず 麦	

麦わらとくず麦等の販売金額

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。

合計残高試算表の決算・畑作部門・損益計算書を印刷します。

この事例では、売上高の補助科目として「麦わら」、「くず麦」を設定しました。

損益計算書		合計残高試算表 畑作部門			
勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[経常損益の部]					
【売上高】					
小麦に係る収入				2,977,270	
小麦 (1等)				2,769,000	
小麦 (2等)				0	
小麦 (規格外A)				0	
小麦 (規格外B)				205,570	
麦わら (販売用)				4,500	
くず麦				2,700	

くず麦の販売数量

「農業簿記」では対応しておりません。

小麦生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。